FF-指展炎室》原形含义则。2014/1

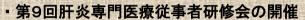
~力を合わせて肝臓病を克服しよう~

Vol.8 2014/1





新年が明けまして、肝疾患相談室も気持ち新たに活動していきます。 本年もよろしくお願い申し上げます。



- · C型肝炎の新しい治療薬『ソブリアード』
- BCAA食品『アミノガレット』
- · (予告)第10回肝炎専門医療従事者研修会の開催





・第9回肝炎専門医療従事者研修会を開催しました

平成25年11月1日(金)にホテルクレメント徳島にて、第9回肝炎専門医療従事者研修会を以下の プログラムにて開催しました。

* 情報提供:『徳島県肝炎ウイルス検査医療機関委託事業について』県健康増進課 感染症・疾病対策室 稲井芳枝室長

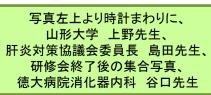
・一般講演:『肝性腹水におけるトルバブタンの有効性』徳島大学病院 消化器内科 助教 谷口達哉 先生

(司会:大久保病院 副院長 玉木克佳 先生)

* 特別講演: 『第二世代のプロテアーゼを用いた慢性C型肝炎治療と今後の展望』 山形大学 教授 上野義之 先生 (司会:徳島県肝炎対策協議会 委員長 島田光生 先生)

研修会終了後すぐに「非常に希望の持てるお話でした」とのご感想を寄せて下さった先生もいらっしゃいました。 前回同様、肝疾患専門医療機関(56名)、肝炎ウイルス検査実施医療機関(78名)合わせて計134名(三好会場: 5名、上那賀会場:3名)と、沢山の先生方にご参加いただきました。







会場全体の様子 (Web中継先と意見交換中)

•C型肝炎の新しい治療薬『ソブリアード』をご紹介します



『ソブリアード(シメプレビル)』は、新たな直接作用型抗ウイルス剤 =第2世代のプロアテーゼ阻害薬です。(平成25年12月6日発売済)

効能・効果: セログループ1(ジェノタイプ I(1a)又は I(1b))のC型慢性肝炎における次のいずれかのウイルス血症の改善

- 1) 血中HCV RNA量が高値の未治療患者
- 2) インターフェロンを含む治療法で無効又は再燃となった患者

用法・用量: 通常、成人には100mgを**1日1回経口投与**し、投与期間は**12週間**とする。本剤は、Peg-IFNα-2a又はPeg-IFNα-2b、及びリバビリンと併用すること。

第1世代と比較すると・・・副作用に皮膚障害がほとんど無いため、皮膚科専門医がいない施設においても投与することが可能となりました。

- BCAA食品『アミノガレット』をご紹介します





『アミノガレット』は、肝硬変の患者さんに不足している血液中 アミノ酸のBCAA(分岐鎖アミノ酸)を、手軽に補えます。

※BCAA:筋肉で代謝されてアンモニアを解毒すると同時に肝臓のエネルギー源になりやすいアミノ酸。

- -1本12gあたり、BCAA2000mg 50kcal (1日に4本摂取を目安)
- ・寝る前に水分をあまり取りたくない方への夜食にもおすすめ
- ・バター味とオレンジ味のソフトな焼き菓子で、苦さおさえめ
- 携帯に便利な個包装

アミノ酸バランスを整え、肝臓のエネルギー不足を補う → 肝臓でアルブミンが多く作られる → 肝硬変の予後を改善できる

※新しい治療薬や栄養補助食品については、お気軽に肝疾患相談室にお問い合わせ下さい。

・(予告)第10回肝炎専門医療従事者研修会の開催について

肝疾患相談室主催の肝炎専門医療従事者研修会の第10回を、以下の通りに予定しています。 ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席いただけますようお願い申し上げます。



平成26年 3月 4日(火) 19:00~20:30 ホテルクレメント徳島 4階 『クレメントホール西』

* 情報提供 『肝炎治療の医療費助成について』:

県健康増進課 感染症•疾病対策室 坂東 賢治 室長補佐

* 一般講演『C型肝炎に対してシメプレビルを用いた3剤併用療法の使用成績』:

徳島大学病院 消化器内科 助教 谷口 達哉 先生

(座長: 徳島県立中央病院 消化器内科 柴田 啓志 先生)

* 特別講演 『C型肝炎治療の最前線』:

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科消化器疾患・生活習慣病学 教授 井戸 章雄 先生

(座長: 徳島県肝炎対策協議会 委員長 島田 光生 先生)



月~金(病院の休日を除く) 10時~16時(12時~13時を除く)

ホームへ°ージ*URL: http://www.tokudai-kanshikkan.jp/